

報道機関各位

**新庄神室産業高等学校と連携した最上総合支庁食堂における
「地産地消定食」の提供について**

最上総合支庁では、最上地域の旬の食材の消費拡大、地産地消の推進を目的として、最上総合支庁食堂と連携し、「地産地消定食」を提供しています。

このたび、新庄神室産業高等学校の生徒が最上地域の農畜産物を学びながら、豊かな食材を使ったメニューを考案し、下記のとおり実際に最上総合支庁食堂において地産地消定食として提供します。また、この定食には、新庄神室産業高校真室川校の生徒が育てた「勘次郎胡瓜」を使用する予定です。

つきましては、定食の提供の様子について、是非、取材くださるようお願いいたします。

記

- 1 提供日 日 時：令和6年7月18日（木）及び19日（金）
各日11時30分から14時まで
- 場 所：お食事処 千起（最上総合支庁1階）
※どなたでも御利用いただけます。
- 2 価 格 価 格：650円（100食程度）
- 3 メニュー 18日 ・豚しゃぶ勘次郎胡瓜
・くるみ豆のコンソメスープ
・畑なすとトマトのマリネ
・雁喰いのブリュレ
19日 ・揚げ茄子と蒸し鶏のサラダうどん
・畑なすとトマトのマリネ
・トマトの蜂蜜レモン漬
- 4 取材の留意事項 取材日前日までに、下記担当へ御連絡願います。
- 5 その他 新庄市内の他の高等学校においても、高校生と連携した地産地消メニュー考案を実施予定です。日程等については、随時、プレスリリースにてお知らせいたします。



問合せ先

担 当 産業経済部農業振興課
課長補佐 大沼
電話 0233-29-1314
報道監 総務企画部長 佐藤